

平成23年度12月補正予算の概要

I 12月補正予算の編成方針

- 台風15号（9月中旬）で被害を受けた公共土木施設の災害復旧対策等に取り組むとともに
- 国の地域医療再生臨時特例交付金の内示（加算分）や農林水産関係の公共事業の追加内示（保留解除）への対応、24年2月に開催される愛媛マラソン大会（第50回の記念大会）の支援など、
当面、措置を必要とする経費について、予算措置を講じるほか
- 11月2日の人事委員会勧告を受けた給与改定経費を計上する。

II 12月補正予算の規模

1	災害対策、一般政策経費	： 一般会計補正予算額	23億8,997万円
2	給与改定経費	： 一般会計補正予算額	△4億6,884万円
		企業会計補正予算額	△2,013万円
◎	合計	： 19億100万円	〔累計8,172億7,484万円〕

○台風15号災害対策経費 10億4,087万円

- ・公共土木施設の災害復旧 (7億9,771万円)
- ・災害被害の拡大防止のための災害関連対策 (2億4,316万円)

○一般政策経費 13億4,910万円

- ・国の内示に伴う地域医療再生基金の積み増し (10億8,587万円)
- ・地域医療再生基金を活用したがん患者・家族総合支援センター（仮称）整備に対する補助 (246万円)
- ・農林水産関係の公共事業の追加内示 (2億5,577万円)
- ・第50回の記念大会を迎える愛媛マラソン大会への補助 (500万円)

○給与改定経費 一般会計：△4億6,884万円、企業会計：△2,013万円

- ・人事委員会の勧告を受けた給与改定：給与改定率△0.31%

III 国の第3次補正予算への対応

現在、国において、東日本大震災からの復興予算として第3次補正予算が審議されているが、全国防災対策としての公共事業や雇用対策などが含まれており、事業内容等の把握・検討に努め、12月議会への追加提案も視野に対応を検討する。

なお、現時点では、各省庁から制度の内容や交付額等の詳細が示されていないことから、2月補正予算以降での対応も検討する。